

## ガバニングボード（第82回） 議事要旨

1. 日 時 令和4年4月14日（木） 10:00 ～ 11:15

2. 場 所 中央合同庁舎8号館 6階 623会議室

### 3. 出席者

内閣総理大臣補佐官

森昌文

総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）議員

篠原議員（座長）、上山議員、梶原議員、佐藤議員、菅議員、波多野議員、藤井議員、  
梶田議員

内閣府

松尾事務局長、井上事務局長補、覺道審議官、合田審議官、高原審議官、橋爪参事官、

須藤プログラム統括、中村プログラムディレクター、植木参事官、生田参事官、赤池参事官

外部有識者

政策研究大学院大学 七丈教授

### 4. 議 題

- (1) PRISM運用指針、PRISM審査・評価委員会運営要領の改正（地域中核大学イノベーション創出環境強化事業の追加）について
- (2) S I PにおけるPDと研究推進法人の関係について
- (3) S I P第2期の最終課題評価の方針、次期S I P制度設計の検討体制等について
- (4) 次期S I Pにおけるe-CSTIの活用について

### 5. 配布資料

資料1 官民研究開発投資拡大プログラム運用指針の改定について（概要）

資料2 地域中核大学イノベーション創出環境強化事業について

資料3 官民研究開発投資拡大プログラム運用指針改定（案）（溶け込み）

資料4 官民研究開発投資拡大プログラム運用指針改定（案）（見え消し）

資料5 審査・評価委員会運営要領改定（案）（溶け込み）

資料6 審査・評価委員会運営要領改定（案）（見え消し）

資料7 官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）概要（改定案）

資料8 PDと研究推進法人との関係について

資料9 PDと研究推進法人との関係に関連する主な規定

資料10 令和4年度におけるS I P第2期最終課題評価の進め方について（案）

資料11 S I P第2期の最終成果報告書について (案)

資料12 令和4年度 S I P第2期の意見交換会の概要・準備について (案)

資料13 次期S I P制度設計等に係る有識者検討会議の設置について (案)

資料14 次期S I Pにおけるe-C S T Iの活用について

## 6. 非公開理由

議題 (2) ~ (4) について、非公表資料を用いた議論を含むため、非公開とした。

## 7. 議 事

(1) P R I S M (システム改革型) について、地域中核大学イノベーション創出環境強化事業の追加、及び事業追加を踏まえたP R I S M運用指針、P R I S M審査・評価委員会運営要領の改正について審議の上、承認を得た。

(2) S I PにおけるPDと研究推進法人との独立性及び利益相反への対応について改めて整理するとともに、次期S I Pの実施に当たっては制度の趣旨を踏まえ明確な規定を設けることを検討することとなった。

(3) ①S I P第2期の最終年度 (令和4年度) に実施する課題評価の進め方、②S I P第2期の最終成果報告書の作成方針、③S I P第2期課題評価委員とS I P第2期課題関係者との意見交換会の実施方針について、それぞれ承認を得た。

また、次期S I P制度設計等に係る有識者検討会議について、目的、検討項目等を審議し、会議の設置について承認を得た。

(4) 次期S I Pにおけるe-C S T Iの活用について、活用方針を議論し、引き続き、検討を進めていくこととなった。

以上